



裾野市議会議員

か も ひろ み
賀 茂 博 美

発行:かも博美後援会
裾野市伊豆島田 230-4
TEL・FAX:993-1876

ブログ: <http://yaplog.jp/kamohiromi/>

《ご挨拶》

春暖の候、ますます御健勝のこととお慶び申し上げます。
いよいよ28年度が始まりました。新入学生の黄色い帽子が初々しく感じますね。
裾野市では地方創生のさらなる推進を図るため、副市長2人体制とし、静岡県職員の鈴木学氏（前企画部長）が副市長として就任しました。今後の行政運営にも注視していきたいと思ひます。



裾野市議会 議会報告会&意見交換会のご案内

私は

19日は深良支所

25日は富岡支所

の担当です。

皆様お誘い合わせの上
お近くの会場へぜひ
ご来場ください。



平成28年5月19日（木）18時～

会場：南小学校・須山地区研修センター・深良支所

平成28年5月25日（水）18時～

会場：富岡支所・東地区コミュニティセンター・二本松公民館

内容：3月定例会における新年度予算審査報告

ワークショップ形式による意見交換

テーマ『公共交通（生活の足の確保）のあり方について』

市議会ニュースを引き続き配信していきます！

（19） 地域 東 東

平成28年（2016年）1月13日（水曜日）



平成28年3月定例会 裾野市議会ニュース

裾野市議会ニュースは『YOU Tube』や『FaceBook』にて配信しています。これは、市政についてもっと分かりやすく伝えたいという思いから始めたものです。議会の情報発信のツールとして今後も取り組んでいきます。

湧水

つたへの反省や今後の意気込みが吐露されていて面白。

合計特殊出生率が1・82と県内最高ながら、子育て世代の転出が課題の

「副市長2人体制の実現後は市政運営のスピード感をチェックする」「要望が多いのに市内に公園が増えない理由を今後も調べたい」「公共交通の利便性向上について意見を寄せてほしい」

裾野市議会の定例会閉会後、市議の有志が動画投稿サイト「YouTube」で配信する非公開の「市議会ニュース」を興味深く見ている。定例会の主な議題の内容を解説するだけでなく、議場で市局を追及しきれな

地方創生を機に強化を

会議や委員会を開いて、去の一般質問がまちづくりに生かされたのか興味があつても議会を傍聴できない市民向けの情報発信は、古く新しい課題だ。

ここ数年間で県東部の複数の市町議会を傍聴し、各議会の情報発信の工夫が三三様であることに驚いた。

富士市議会が市民向けにホームページで議会生中継と録画放送をしている。一般質問は一回一答形式で、議論の流れをテーマごとにテンポよく聞ける。長寿町議会は町議会広報紙の企画「あの質問はこうなつたで過

15年度は「地方創生元年」とされる。地方創生には市や町政の活性化が不可欠。これを機に住民の地方政治への関心を高めるため、地方議会の情報発信もさらに強化されればと願う。

（東部総局・鈴木美晴）

議会の情報発信

3月定例会 かも 博美 の一般質問



今後の幼児施設整備の方針について

公立幼稚園に延長保育の導入！

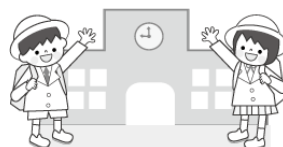
- Q. こども園化の方向性は？
 A. 幼稚園・保育園の機能を維持した形のこども園化を研究していく。
 Q. 具体的には？
 A. 幼稚園に延長保育を取り入れる。
 Q. いつから？どの園で？
 A. 平成29年度から市内すべての園にて。

御宿台保育園を平成30年に指定管理！

- Q. 民営化の方向性は？
 A. 民営化を推進するために、公立保育園への指定管理者制度を導入していく。
 Q. 今後のスケジュールは？
 A. 平成28年度中に公募、平成29年度の入園申込では保護者へ説明を行う。

御宿台保育園を指定管理
 裾野市議会 裾野市長 高村市議員 高村市長は、本年度4月開催した「子ども子育て会議」の施設検討部会の提案を踏まえ、公立幼稚園の延長保育実施のために施設整備や人員配置などを検討することも明らかにした。
 裾野市の高村謙市備基本構想」で掲げた長は14日、2018年4月をめどに市御宿台保育園、幼稚園の子ども園化、適正配置、指定管理制度を導入する方針を示した。市議定3月定例会で賀茂博美氏（歩志の会）の一般質問に答えた。
 高村市長は13年3月策定の「市幼児施設整備」を募集し、17年度に選定する日程を提示した。御宿台保育園は2008年に現在地へ移り、園舎も建て替えた。15年4月の園児数は178人。

平成28年3月15日
 静岡新聞 掲載



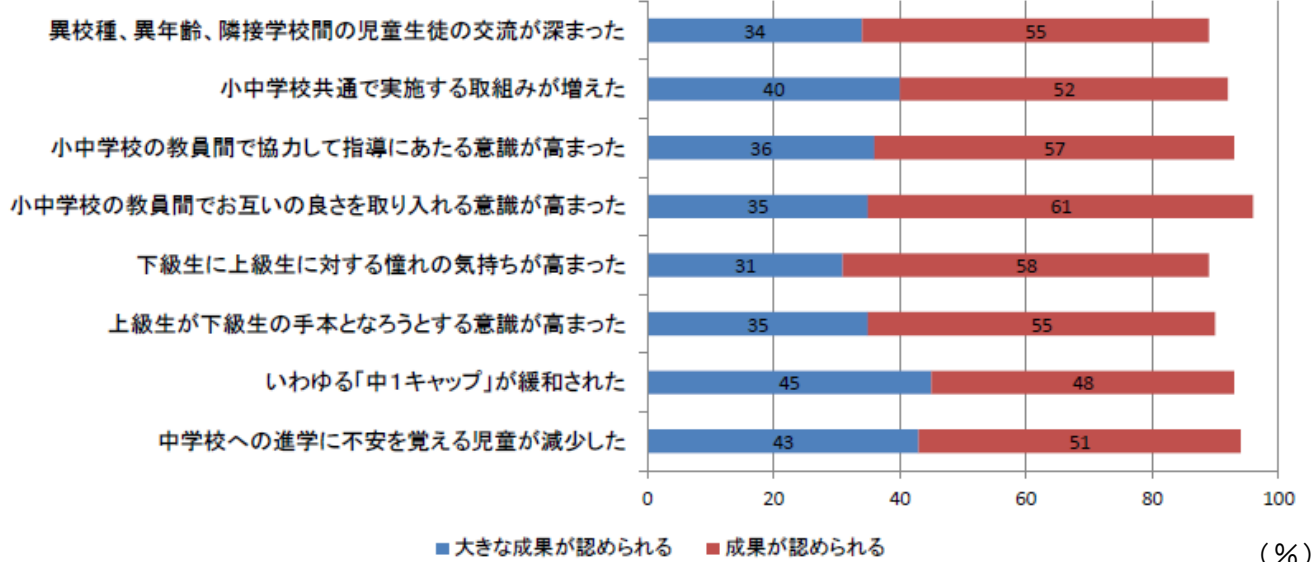
小中一貫校に対する見解について

4月1日より学校教育法が改正され、小中一貫教育の取組みが推進されます。

小中一貫教育では、子どものつまづき原因の一つである「中1ギャップ」の解消が期待されるとともに、学びの連続性、児童の成長にも効果があるとされています。

裾野市の見解は、成果とともに課題もあるとのことで、今後も研究していくとの答弁でした。私も他市町の取組み等を参考に、引き続き、よりよい教育環境について研究していきます。

小中一貫教育の成果



上記は、文部科学省が全国で小中一貫教育を行う全ての学校(211校)に対し調査した結果です。「小中一貫教育のこれまでの取組みの総合的評価」では、「大きな成果が認められる」20%、「成果が認められる」76%、「ほとんど成果が認められない」は0%となっています。

裾野市議会！改革中！

平成 28 年度より予算決算委員会を設置



議会改革特別委員会の委員長をさせていただき、これまで全議員 21 人と、1 年 4 ヶ月（26 回）の協議を重ねてきました。少しづつ、議会改革に向けて前進しています。現在は議員定数についての協議も進行中です。



これまでの問題点

《その 1》
一つの議案（予算等）を委員会ごとに分けて、審査を行ってきた。

（分割付託は地方自治法に反する）

《その 2》
議案は委員会協議会（非公式）で審査されていた。

改善

全議員（21 名）で構成する
予算決算委員会を設置
平成 28 年 3 月定例会にて条例改正

省略案件以外はすべて委員会で審査！
審査内容はすべて議事録に記録！

富士山南東消防組合（消防・救急の広域化）はじまる！

消防・救急の広域化は、裾野市、三島市、長泉町の消防機関が消防事務を共同して行うことで、それぞれの市町が保有する消防力、また消防職員や消防車両等を効率的・効果的に活用し、変化する住民サービス及び生活の安全安心の向上を目指すものです。

消防・救急の 119 番通報は
今までと変わりません！

消防の広域化による

新たな消防救急体制

【消防本部・消防署所】

1 消防本部、3 消防署、5 分遣所

【消防職員数】

定数 252 人

【現場活動隊】

消防隊 10 隊 救急隊 9 隊

救助隊 3 隊 化学消火隊 1 隊

はしご隊 1 隊

合計 24 隊（6 隊は兼務）



沼津高専と共に歩む議員連盟 設立！

母校である沼津高専と地域との連携により地域産業の活性化を図るため、議員連盟を設立しました。



沼津高専と地域 橋渡しし

県東部 4市町議会 議員連盟が設立総会

県東部4市町議会の議員でつくる「沼津高専と共に歩む議員連盟」の設立総会がこのほど、沼津市のプラサヴェルデで開かれた。議員が沼津高専と地域との橋渡しになり企業との共同研究や学生の地元就職を推進する。会員は沼津、三島、裾野の3市議会の議員と長泉町議会議員の計34人。会長に沼津高専出身で裾野市議会の賀茂博美議員が選出された。副会長は沼津市議

会の加藤元章議員。当面は同高専の見学を含めた研修などを主な活動とする。

賀茂議員は「沼津高専には多くの資源と可能性がある。議員がマッチングを行うことで、地域産業を活性化させたい」とあいさつした。来賓として出席した沼津高専の藤本晶校長は「議員連盟の発足は大変心強い。地域と高専の距離がより近づくことを期待している」と述べた。

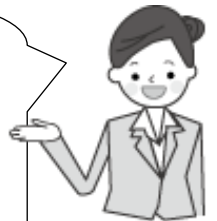
☆ 私の好きな裾野市のこんなところ ☆

裾野市の魅力シリーズ 第3弾では、『南部公園』についてお伝えします。



南部公園は裾野市の最南端に位置する公園で、裾野南部地区土地区画整理事業に伴い完成した公園です。

広さは0.21ヘクタール、水飲み場と東屋が1箇所あります。



3月27日（日）には南部公園を含む3会場で、第2回サクラサクマツリが開催されました。これは、裾野市と長泉町の交流および地域の活性化に繋げるためにと、両市町の有志による実行委員会により開催しました。私も実行委員会の一人として関わらせていただきました。

今回のサクラサクマツリの開催にあたり、裾野市側として裾野青年会議所、伊豆島田区、水窪区、堰原区、商工会青年部、駿河会、消防西分団、裾野市観光協会、その他関係団体の皆様をはじめ、西中学校ボランティア、裾野高校ボランティア部の生徒たちにもご協力いただきました。地域の皆様のご協力により盛大に開催できた事に心より感謝申し上げます。

当日は、サクラはまだ早いようでしたが、お天気にも恵まれ5000人のご来場がありました。



まぐろの解体ショー（南部公園）



キャラクターショー（メイン会場）



プチなごみフェス（桜堤北公園）

編集後記

春は別れと出会いの季節ですね。新年度になり新たな一步を踏み出している方も多いのではないのでしょうか。一日一日を大切に、皆様に充実した日々が訪れることを祈念しております。

裾野市議会議員 賀茂 博美